

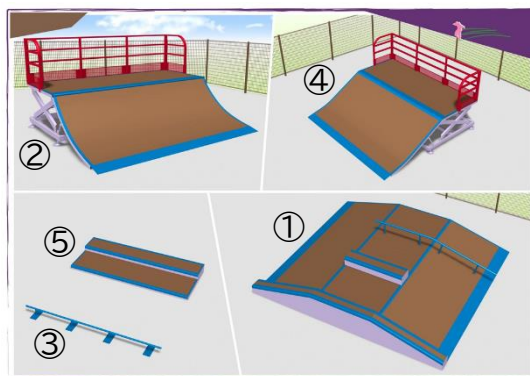


ダイハツ九州スポーツパーク大貞

「スケートボードエリア」完成

担当：建設政策課 菅原（電話 0979-62-9024）

中津市では、「暮らし満足No.1のまち」を実現するために「だれもが、いつでも、どこでも気軽に参加できる」生涯スポーツを推進しており、この度アーバンスポーツとして広まりつつあるスケートボードができる専用エリアを整備しました。



スケートボードエリアの概要

スケートボードエリアは、全面コンクリート舗装仕上げで、長く滑走できるように長方形で整備し、コンクリートの継ぎ目も5m間隔と長くとることで、路面滑走時の障害を少なくしています。

セクション（ジャンプ台などスケートボード用につくられたアイテムや障害物のこと。）は、スケートボード競技者の意見を取り入れ、トリック（技）を決めやすい配置としています。またエリア入り口付近には、あえてセクションを置かないことで、初心者の方が、まずボードに慣れるためのスペースとして整備しています。

整備施設 及び セクション	◆スケートボードエリア（約41m×20m）	
	コンクリート舗装 A=820㎡	防護フェンス L=120m
	◆セクション	
	①バンク to バンク複合	1基
	②クォーターランプ	1基
	③フラットレール	1基
	④バンク	1基
	⑤2段マニュアルパッド	1基
事業費	約28,900千円	

グランドオープン

令和5年7月23日（日） 9:00～

